

# 和剣

VOL. 56

2010年 4月 1日

和歌山県スポーツチャンバラ協会  
〒641-0007 和歌山市小雑賀89  
TEL 073-422-0308  
FAX 073-427-6328

## 1. 第18回合同稽古会の結果。

3月20日の合同稽古へは石上、福森、瀧本の3名が参加。主に対戦稽古を行い、盾と槍の使い方について意見を出し合い、その操法を実地に研鑽しました。

## 2. 「孫市まつり」の結果。

3月28日の「孫市まつり」へは石上、福森、由良、瀧本、柚岡（太）、安田の各役員が参加。これに石上理事長門下の丸山、吉田、大林、柚岡理事率いる有朋館門下の田中、崎山、瀬戸、上野、古家とその父上の面々が協力参加。会場は鷺の森別院前の路上。イベント時間中は“歩行者天国”です。好天の下、5分咲きほどの桜花の枝が道路上へ張り出した路面上に体験コーナーを設営。体験会は柚岡（太）が持ち前の軽妙な語り口で進行をリード。先ず、手甲打ちの避け、基本打ち、囲いの基礎をレッスンした後に対戦（3本勝負）するパターンがベース。昨年よりも体験希望者がはるかに多く、幼年から大人まで、延べ100名を超える大勢の人達がスポーツチャンバラを楽しんでくれました。午後の部からは常時10名を超える子供たちが順番待ちをする盛況。

対戦では、兄弟対決、姉妹対決、友達対決、師弟対決に加えて、一对多の対決、異種での対決も出現。更には、常時、勝ち抜き戦（6人抜き・10人抜き）をやりながら、その合間に子供サバイバルをやり、大人サバイバルもやる、というバラエティーに富む体験内容となりました。長剣（女）と槍（男）で対決する体験者も居ましたが、圧巻は、鎧武者と崎山君との槍での対決。胸を突かれた鎧武者が仰向けに“大の字”に倒れて死ぬ姿のパフォーマンスには、周囲の見物人からどっと歓声。なお、年齢や体格が違い過ぎる場合はハンディー戦（小太刀対長剣）を採用。

周囲の見物人たちも最初の内は軽い笑いの表情でしたが、勝敗が一瞬の内に、厳しく、意外な結果で決まって行く対戦の続出を観るに連れて、次第に真剣な眼差しに変わって行っていました。

石上自灯館長と3人（丸山、吉田、大林）の門人が特設ステージで司会者のインタビューに応じる形式でスポーツチャンバラの概要を紹介する機会もあるなど、地元の人々にスポーツチャンバラを知って貰い、スポーツチャンバラの意義を宣伝する良い機会をも得た一日でした。

体験会の関係者の皆様に感謝致します。御疲れさまでした。

来年の「孫市まつり」がどのような趣向になるかと、もう今から楽しみです。

### ☆ 武器は手の延長 ☆

現代の武道で武器を用いるものには、剣道、弓道、居合道、杖道などがあります。もちろん、これ以外にも、銃剣道や薙刀道、スポーツチャンバラといったものもありますが、剣道や弓道と比べると、それほど世間一般に浸透しているとはいえません。しかし、現代武道のニューウェーブであるスポーツチャンバラは、その中でも急速に普及してきているようです。その理由としては、「スポーツ」と割り切っている点が重要ではないでしょうか。＜中略＞「護身道として武道を習いたい」という人には、私は空手道と合気道をお勧めしますね。＜中略＞欲をいえば、武器術の修練もしたほうが良いと思いますが、それならスポーツチャンバラも意外と実践向けでしょう。

（長野峻也 著「そこが知りたい武術のシクミ」株式会社 アスペクト 発行 より抜粋）